

事件の概要 (岡崎市立中央図書館大量アクセス事件)

- 図書館のデータベースに計3万3000回のアクセス
→閲覧がしづらくなる

主張

技術者(容疑者)

- 1秒間に1回は安全
- 返事を受けてからリクエスト

→サーバーは落ちない

警察

- 結果を重視
- 意図しないアクセス方法

→偽計業務妨害では？

→実は

▼ まとめ

- 技術者とそうでない人との知識のギャップを埋めるべき。
- 法律を知っておくべき